

阿波市議会だより

第39号

年4回発行
[平成28年6月1日]

発行／阿波市議会 編集／議会広報特別委員会
〒771-1695 徳島県阿波市市場町切幡字古田 201 番地 1
TEL. 0883-36-8750 FAX. 0883-36-8764
ホームページアドレス <http://www.city.awa.lg.jp/gikai/>

平成28年第1回

阿波市議会定例会の概要

第1回定例会は、2月29日から3月23日までの24日間の会期で開かれました。
開会日には野崎市長から、阿波市ブランド認証制度、阿波市農業関係者連絡会議、阿波市成人式及び消防団初式等についての行政報告と、行政関係機関への河川・道路整備の要望活動について説明がありました。
また、平成27年度一般会計補正予算、平成28年度阿波市一般会計予算、条例の一部改正などの議案について概要と提案理由の説明がありました。
3月9日、10日の2日間に行われた代表・一般質問では、9人が市政全般について理事者の考えを問い、平成28年度予算及び財政状況について、阿波市総合戦略について、水道事業関係、農業・建設関係、教育・子育て関係などについて議論しました。
16日に文教厚生、17日に総務、18日に産業建設の各常任委員会を開催し、付託された議案の審査を行いました。
閉会日には、委員長による各常任委員会の審査報告があり、市長提出議案をいずれも可決しました。
追加議案として、議員発議による、阿波市議会議員政治倫理条例の一部を改正する条例等が提出され、可決しました。また、監査委員（議会選出）の選任と人事案件2件が提出されいずれも同意しました。
その後、議長、副議長の辞職に伴う選挙が行われ新議長に江澤信明議員が、新副議長に榎原賢二議員が就任しました。

とから、タイル工事に関する瑕疵担保期間を10年とすることで施工業者もその旨了解している。専門業者による点検も考慮しながら適切な建物の保全を行っていく。また、全ての補修完了後に検査結果を添えた瑕疵補修工事等の完了届も提出してもらい、確認を行うこととしている。

問 住んでよかった阿波市、これからも住み続けたい阿波市というキャッチコピーをよく耳にするが、その様なまちづくりを標榜するのであるならば市内の交通網の整備が急務ではないか
移動手段が何もないという事で高齢者が免許証を返上できないでいる。今後どのように対応していくのか。
答 高齢者が増加するなか交通手段の確保は最も重要と考えている。2千人を対象にアンケート調査を実施した。今後分析を行いその結果を元に慎重に検討し取り組んでいきたい。

香西 和好 議員
(公明党)

代表質問

藤川 豊治 議員
(阿波みらい)



問 予算編成の基本は阿波市民が安全で安心して豊かに暮らせることである。この考えで2016年度の予算案の特徴と目的について伺いたい。

吉田 稔 議員
(阿波清風会)



問 昨年阿波市総合戦略を策定したが、地方創生に向け、平成28年度はどのような事業を予定しているのか。

答 地方移住推進事業、雇用促進緊急助成事業、阿波市定住促進リフォーム事業、市外運動部の受け入れ事業を予定している。農業を軸とした仕事づくりでは特産品認証PR事業、創業経営支援事業を予定し、生産者の所得向上を目指したい。

問 子育て支援について「子育てするなら阿波市」というのが、どのようなことをいうのか。
答 保育料は県下8市の中で最

一般質問

川人 敏男 議員
(明日の阿波市をつくる会)



組んでいくか。また、防災専門員を雇用する考えはないか。
答 消防団協力事業所の増加に努め、機能別消防団員制度を導入する等、環境整備を充実する。装備面では編み上げ靴の全分団配備と、無線機の統一を図り、消防団の効果的な活動や団員の安全確保の充実に努める。防災専門員に関しては、地域防災マネージャー制度を活用し自衛隊OB職員等の雇用を前向きに考え対応する。

問 水道事業について、水道課の機構改革の見直しの考えは。
答 県内市町村の状況調査を行いながら、阿波市全体のスムーズな水道事業経営、市民への安定した水道水供給を念頭に、職員の組織体制、人員体制、メリット・デメリットをしっかりと考察しながら対応していきたい。

森本 節弘 議員
(志政クラブ)



問 阿波市総合戦略の、安全・安心のまちづくりの中で消防団の支援・育成にどのように取り

問 一般選挙投票率向上に向けた対策は。
答 県内を考察しても、阿波市の投票率低下の状況は重いものがあり、選挙啓発事業は重要課題と考えている。今後とも本市で行う常時啓発事業と並行して18歳選挙年齢者を対象にした選挙啓発を進めるよう一層努力したい。

問 水道管の耐震管への布設替えができてるのは全体の8%しかし、水道事業の予算は、2億円も減らしている。
答 9月に水道管の耐震化事業を策定。スピード感をもって事業を実施。補正予算を組むことも視野に入れる。

問 戦後の農地解放の流れを受けて、農家は小規模化し、四苦

原田 定信 議員
(志政クラブ)



問 庁舎外壁における不具合が発生しているが今後の保証交渉はどうなっているか。また、個人のマイホームなら建ててから一年で外壁が崩れ出したら辛抱するのか。やりかえさせるだろうか。将来、来庁時にヘルメットをかぶらなければならないのでは。

答 保証箇所が広範囲であるこ

松永 渉 議員
(阿波清風会)



問 阿波市の人口減少対策では今後10年間で、出生数を47人増やし移住・定住で144人増やす計画であるが、移住促進への強化策は何か。
答 移住相談支援員を2名配置し、空き家調査と登録推進に取り組んできた。また、移住に関する相談業務は、観光協会に委託し窓口の一元化を図り支援策を充実させる。

問 阿波市独自の就農プランによる移住モデルをつくって積極的な移住策を行うべきでは。
答 阿波市の強みである農業を軸とした移住施策を検討したい。

問 1次産業関連企業の誘致について、具体的な取り組みは。
答 耕作放棄地等を農地中間管

問 18歳選挙権の周知の対応は。
答 広報阿波、ACN、ホームページ、広報車等で啓発したい。また阿波西高校、阿波高校で選挙スクールを継続的に開催し周知啓発事業を推進する。
問 選挙直前に進学や就職で転居した新たな有権者が投票できない。なる投票権の空白防止対策は。
答 転出者には選挙人名簿に登録されていれば投票できる旨の通知書を送付している。法改正を知らずに棄権する新有権者がないように周知啓発をしたい。
問 自分が政治に関わって変わる政治的有効性感覚、また自分の一票で政治が変わる投票的有効性感覚。この2つの認識を有権者に持ってもらう対策は。
答 周知徹底と有権者の権利の自覚が連携して初めて投票率が向上する。先進地等も視察し、参考にしながら対応したい。
問 マイナナンバーカードを使って、住民票の写しや印鑑登録証明書、各種税証明書等がコンビニで取得できる市区町村が平成27年度は約100。平成28年度中に約300市区町村。さらに

約500市区町村が導入を予定している。阿波市においても市民サービスのためにこの制度を検討しては。

現在調査研究をしており、引き続き調査研究してまいりたい。

吉田 正 議員
(阿波みらい)



阿波吉野川警察署と自動車運転免許証センター等の現在の状況について。

阿波吉野川警察署は平成26年4月に統合されたが、阿波市議会は市場署の存続を求める意見書を県警に提出している。現在、統合前より事件数は減少し実績は向上している。今年策定される予定の「今後10年間の組織のあり方」大綱方針で、当分の間現在の形態が継続される。

自動車運転免許証センターは、現在利用の松茂町以外に県西部と南部にサブセンター設置計画がある。設置場所は未定で平成30年度から選定されると聞いている。

阿波市が誕生して早くも12年目に入る。市長はこの間合併特例債を各事業に利用し重要事業は概ね完了した。今後の方針は。

現在までに重要事業のケーブルテレビ整備、新庁舎、アエルワ、学校給食センター等実施。平成26年度末の地方債現在高のうち約76%が後年度国から措置される。今後は特に水道事業、道路事業等予定している。

合併特例債の利用で本市は健全財政と認識している。今後の償還計画と平成27年度末の基金は。

新年度から大型事業の借入償還が始まり、今後平成29年度がピークで平成31年度以後は減

少。平成27年度末の一般会計の基金残高は約130億円に増える見込みで、今後も「健全財政」を維持していく。

笠井 一司 議員
(無所属・4月1日から志政クラブ)



平成28年度は市長にとって2期目の最後の一年となる。平成28年度の重要課題として、市長は何に取り組むのか。

阿波市総合計画に基づき、地域の資源や特色を活かしたまちづくりと持続可能で強固な行財政基盤づくりを目指して、各種の計画を策定し、集中と選択により政策実現に取り組む。

九頭宇谷川の護岸の整備と中断している堤防の改修及び熊谷川の河川改修の促進に取り組んでもらいたい。

今後もし引き続き河川管理者である県に対し早期に整備が図れるよう要望を続けていきたい。

平成28年度から人事評価制度を導入するが、制度導入の狙いはどのにあるのか。

職員が職務の遂行に当たって発揮した能力と上げた業績を公正に把握することで、職員の育成と公務能力の向上に繋げていきたい。職員自らが主体的に能力向上が図れるような人事評価の運用を目指していきたい。

運転免許サブセンターの阿波市への誘致について、12月議会でも質問したが、改めて積極的に取り組むことを提案する。情報収集をしながら状況を見て対応する。



平成28年第1回阿波市議会定例会 議案番号及び議決結果一覧表（2月29日～3月23日）

議案番号	議 案 名	議決結果
議案第1号	平成27年度阿波市一般会計補正予算（第5号）について	原案可決
議案第14号	阿波市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第15号	市長等の給与と条例の一部改正について	原案可決
議案第16号	阿波市教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第17号	阿波市職員の給与に関する条例等の一部改正について	原案可決
議案第2号	平成27年度阿波市一般会計補正予算（第6号）について	原案可決
議案第3号	平成27年度阿波市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）について	原案可決
議案第4号	平成27年度阿波市介護保険特別会計補正予算（第3号）について	原案可決
議案第5号	平成28年度阿波市一般会計予算について	原案可決
議案第6号	平成28年度阿波市御所財産区特別会計予算について	原案可決
議案第7号	平成28年度阿波市国民健康保険特別会計予算について	原案可決
議案第8号	平成28年度阿波市後期高齢者医療特別会計予算について	原案可決
議案第9号	平成28年度阿波市農業集落排水事業特別会計予算について	原案可決
議案第10号	平成28年度阿波市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算について	原案可決
議案第11号	平成28年度阿波市介護保険特別会計予算について	原案可決
議案第12号	平成28年度阿波市伊予谷簡易水道事業特別会計予算について	原案可決
議案第13号	平成28年度阿波市水道事業会計予算について	原案可決
議案第18号	地方公務員法及び地方独立行政法人法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	原案可決
議案第19号	阿波市職員の退職管理に関する条例の制定について	原案可決
議案第20号	阿波市行政不服審査法施行条例の制定について	原案可決
議案第21号	行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	原案可決
議案第22号	阿波市税条例の一部改正について	原案可決
議案第23号	阿波市立幼保連携型認定こども園設置条例の一部改正について	原案可決
議案第24号	阿波市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決
議案第25号	阿波市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決
議案第26号	阿波市高齢者支援事業に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第27号	阿波市地域支援事業利用料徴収条例の一部改正について	原案可決
議案第28号	阿波市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決
議案第29号	阿波早田老人憩いの家の指定管理者の指定について	原案可決
議案第30号	市場地区集会所の指定管理者の指定について	原案可決
議案第31号	市場流地区集会所の指定管理者の指定について	原案可決
議案第32号	市場香美住民集会所の指定管理者の指定について	原案可決
議案第33号	市場伊月集会所の指定管理者の指定について	原案可決
議案第34号	市場北洲集会所の指定管理者の指定について	原案可決
議案第35号	市場西尾開集会所の指定管理者の指定について	原案可決
議案第36号	市場中央第1集会所の指定管理者の指定について	原案可決
議案第37号	市場管供養集会所の指定管理者の指定について	原案可決
議案第38号	市場西ノ岡集会所の指定管理者の指定について	原案可決
議案第39号	市場田洲集会所の指定管理者の指定について	原案可決
議案第40号	市場善入寺南集会所の指定管理者の指定について	原案可決
議案第41号	市場北原集会所の指定管理者の指定について	原案可決
議案第42号	市場遠光集会所の指定管理者の指定について	原案可決

議案番号	議 案 名	議決結果
議案第43号	市場興崎町筋集会所の指定管理者の指定について	原案可決
議案第44号	市場中南北集会所の指定管理者の指定について	原案可決
議案第45号	市場定松集会所の指定管理者の指定について	原案可決
議案第46号	市場奥日開谷集会所の指定管理者の指定について	原案可決
議案第47号	市場三共集会所の指定管理者の指定について	原案可決
議案第48号	市場新女寺集会所の指定管理者の指定について	原案可決
議案第49号	土成出口多目的研修集会所施設の指定管理者の指定について	原案可決
議案第50号	土成旭多目的研修集会所施設の指定管理者の指定について	原案可決
議案第51号	土成同志多目的研修集会所施設の指定管理者の指定について	原案可決
議案第52号	土成緑集会所の指定管理者の指定について	原案可決
議案第53号	土成桜多目的研修集会所施設の指定管理者の指定について	原案可決
議案第54号	土成藤原多目的研修施設の指定管理者の指定について	原案可決
議案第55号	土成郡農村集落多目的共同利用施設の指定管理者の指定について	原案可決
議案第56号	土成下藤原農事集会所の指定管理者の指定について	原案可決
議案第57号	岩野飲料水供給施設の指定管理者の指定について	原案可決
議案第58号	川原芝飲料水供給施設の指定管理者の指定について	原案可決
議案第59号	平間飲料水供給施設の指定管理者の指定について	原案可決
議案第60号	大久保飲料水供給施設の指定管理者の指定について	原案可決
議案第61号	阿波一徳構造改善センターの指定管理者の指定について	原案可決
議案第62号	阿波北部集落センターの指定管理者の指定について	原案可決
議案第63号	吉野中央農業担い手センターの指定管理者の指定について	原案可決
議案第64号	土成宮川内構造改善センターの指定管理者の指定について	原案可決
議案第65号	市場伊月大型共同作業場の指定管理者の指定について	原案可決
議案第66号	市場錦鯉流通市場の指定管理者の指定について	原案可決
議案第67号	市場大影農業構造改善センターの指定管理者の指定について	原案可決
議案第68号	市場大野島農業構造改善センターの指定管理者の指定について	原案可決
議案第69号	市場開ノ口農業構造改善センターの指定管理者の指定について	原案可決
議案第70号	市場切幡農業構造改善センターの指定管理者の指定について	原案可決
議案第71号	市場山野上農業構造改善センターの指定管理者の指定について	原案可決
議案第72号	阿波市道路線の認定について	原案可決
議案第73号	阿波市道路線の変更について	原案可決
報告第1号	債権の放棄について	—
発議第1号	阿波市議会議員政治倫理条例の一部を改正する条例について	原案可決
議案第74号	平成27年度阿波市一般会計補正予算（第7号）について	原案可決
議案第75号	監査委員（議会選出）の選任について	同意
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任
諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任
—	議長選挙について	選挙
—	副議長選挙について	選挙
—	徳島中央広域連合議会の議員選出について	選挙
—	中央広域環境施設組合議会の議員選出について	選挙
—	阿北火葬場管理組合議会の議員選出について	選挙
—	阿北特別養護老人ホーム組合議会の議員選出について	選挙
—	阿北環境整備組合議会の議員選出について	選挙
—	農業委員会委員の推薦について	推薦

議会広報特別委員会をよろしくお願ひします。

阿波市議会だよりは議会広報特別委員会が編集しています。今後も、定例会の報告や議会の活動状況を市民の皆様にお伝えしていきたいと考えています。

委員長	桒原 伸	副委員長	川人 敏男
委員	阿部 雅志	委員	木村 松雄
委員	笠井 一司	委員	谷 美知代

立夏 風薫る好季節、澄み切った青空に鯉のぼりが良く似合うが、少子化の影響からか、近ごろ鯉のぼりを上げるお家が少なくなった気がする。人口減少、少子高齢化の問題は深刻で2040年には2万5千5百人まで減少する見込みである。今こそ行政は集中と選択により人口減少対策を最優先とし阿波市の魅力を全国に発信して、阿波市で働きたい！阿波市で住みたい！移住促進を図り「子育てするなら阿波市」を実現し、阿波市の空に鯉のぼりがたくさん上がっている風景に期待。

（桒原 伸）

議会だより
編集雑感

活動状況報告

●委員会等の開催状況

3月11日	議会改革検討協議会
15日	全員協議会
16日	文教厚生常任委員会
17日	総務常任委員会
18日	産業建設常任委員会
23日	議会運営委員会、全員協議会
4月22日	全員協議会
5月19日	議会広報特別委員会
30日	議会運営委員会



平成28年第2回定例会は6月6日(月)開会の予定です。
詳しい日程は、議会事務局（0883-36-8750）までお問い合わせください。